

第4期宇治市生涯学習審議会 第10回審議会

会議名	第4期宇治市生涯学習審議会 第10回審議会
日時	平成22年12月17日（金）午後3時30分から5時
場所	宇治市生涯学習センター 2階 一般研修室
出席者	<p>（委員）</p> <p>森川 知史 委員長、杉本 厚夫 委員長職務代理、奥西 隆三 委員、門脇 洋子 委員、迫 きよみ 委員、向山 ひろ子 委員、弓指 義弘 委員、清水 桂子 委員、原 保彦 委員、古川 彩 委員、俣野 良子 委員、六嶋 由美子 委員</p>
	<p>（事務局）</p> <p>澤畑 信広 教育部次長兼生涯学習センター所長、安達 昌子 生涯学習課主幹、久泉 昭人 生涯学習課主幹、原 常能 生涯学習課生涯スポーツ係長、上野 映子 生涯学習課生涯学習係長、谷 泰明 生涯学習課事業係長、森 敦子 生涯学習課主査、佐野 雅俊 生涯学習課主事</p>
	<p>（傍聴者）</p> <p>1名</p>
<p>前回の会議録について、委員からの意見が特になかったため、公開することとなった。</p> <p>開会のあいさつ （委員長） 最近話題になっている電子書籍について、これは印刷・流通業界などの産業構造を大きく変え、来年以降加速度的に進むものである。</p> <p>（1）報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第52回全国社会教育研究大会福島大会について ・平成22年度京都府社会教育研究大会について <p>それぞれ委員から報告があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成23年宇治市成人式（1月10日）について <p>（事務局） 今年の成人式は、平成23年1月10日（月・祝）に午後2時より、宇治市文化センターにおいて開催される。 対象者は、平成22年4月2日から平成23年4月1日生まれで、宇治市</p>	

第4期宇治市生涯学習審議会 第10回審議会

に住民登録・外国人登録のある、男性1009名、女性917名の合計1926名である。また、今回の成人式実行委員は合計で7名であり、8月から10数回の実行委員会を行ってきたので、委員の皆様にも、ぜひご来場いただきたい。

・宇治市ジュニア文化賞および宇治市スポーツ賞について (事務局)

宇治市ジュニア文化賞については、市内の小・中学校および高校生等の文化に関する意識の高揚や振興を図るため、文化活動に関して優秀な成績を収めた者または顕著な成果を挙げた者に対し、市長が表彰し、その顕彰をするものである。

宇治市スポーツ賞については、体育・スポーツの普及および競技力の向上を図るため、スポーツに関し、優秀な成績を収めた者または体育・スポーツの健全な普及および発展に貢献し、体育・スポーツの振興に寄与した者、もしくは団体に対し市長が表彰するものである。

受賞者については、学校長、団体等の長からの推薦を受け、選考委員会の選考を経て市長が決定する。表彰は、3月1日の市政施行記念日に行う。

来年2月2日に選考委員会を開催し、14時からジュニア文化賞、15時からスポーツ賞の選考を行うので、選考委員の皆様にはよろしくお願ひ申し上げたい。

・宇治市スポーツ賞の表彰基準の見直しについて (事務局)

今般の表彰基準の見直しについて、12月15日の定例教育委員会、12月16日の文教福祉常任委員会にてそれぞれ報告した。平成23年1月1日以降、表彰の要件が満たす受賞者について新しい基準を適用する。

見直し点については、宇治市スポーツ賞は表彰要件を厳しくし、新たに奨励賞を創設した。スポーツ振興功労賞については、地域体育振興会と総合型地域スポーツクラブを明示し、活動年数についてそれぞれ差を設けた。

(2) 協議事項

・コミュニケーションについて

(委員長)

みなさんから提出していただいたアンケートをまとめさせていただいた。このアンケートを通して、様々な立場の意見を聞きたいと考えているので、アンケート項目についてご検討いただきたい。

※アンケートの趣旨・項目について説明

第4期宇治市生涯学習審議会 第10回審議会

(委員)

コミュニケーションという言葉を日本語で表示できないのか？

(委員長)

それは意味が変わってしまうのでできない。もし、日本語で表示するのであれば、「意思疎通」であるが、これは相手に通じることが前提となっているので、コミュニケーションとは違って来る。

※その他、アンケート項目について協議を行った。

(委員長)

このアンケートを通して、コミュニケーションについて関心をもつていただくことが趣旨であるので、正解を考えて回答していただく必要はない。

今回の意見を踏まえ、もう一度作り直し年内にはアンケート調査を完成させ、皆様のお手元に届くようにしたい。1月末までにアンケートをとっていただいて、事務局で集約し、次回の審議会の内容について検討してまいりたい。

(3) その他

・平成22年度山城地方社会教育委員連絡協議会研修会開催要項について(事務局)

1月28日(金)午後1時半より、久御山町中央公民館にて開催される。今回の研修会では、各地域から1つずつポスターセッションを行うこととなったので、宇治市としてもポスターセッションを担当していただく。

ポスターセッションとは、発表のための方法の1つで、「出店方法」「パビリオン形式」とも言われる。壁やホワイトボードなどに、図表やキーワードを書いたA4版の紙を10枚から20枚程度並べて張り出し、参加者が自分の報告の前に立つたびに適宜説明を行うという報告形式のことである。このことを今回の研修会で行っていただくので、委員の皆様にはお願い申し上げたい。

(委員)

審議会でどういったことを協議しているかではなく、宇治市で社会教育委員として活動されている中で、5つのテーマ(親を育てる・子どもを育てる・地域を育てる・組織を育てる・自分を育てる)のどの部分に当てはまるかを考えて、ポスターセッションを行っていただきたい。

(委員)

中学校等で行う事業に赤ちゃんが来る、という取り組みを行っているが、こういった取り組みを現在も継続して行っているのは全国的にも珍しい。

第4期宇治市生涯学習審議会 第10回審議会

(委員)

これは、将来の親を育てるという視点から非常におもしろい。

「親を育てる」というテーマで、当日のポスターセッションの担当をお願いしたい。

- ・第53回全国社会教育研究大会京都大会の開催に係る協賛等の協力について(依頼)

(委員)

熊本大会でも話があったが、1人から3万円の広告料をいただくよりも、10人から3000円ずつの広告料の方が価値は高い。お金を集めることが目的ではなく、どれだけの方に関わっていただけたかが大事である。

大会の趣旨に賛同していただいて、社会教育をより多くの方々に広めてまいりたい。

< 次回の会議について >

平成23年2月22日(火) 午後1時30分から

場所：生涯学習センター 2階 一般研修室